

# 貫心流居合術 「神武会」

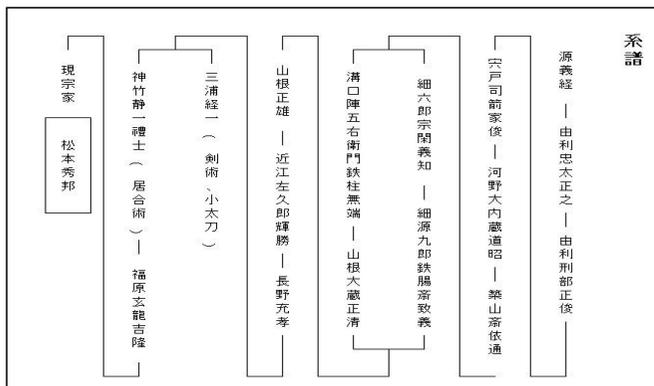
## 1 流派の由来

往古、源義経が鞍馬山鬼一法眼から剣法を学び、その奥義を定めたと伝えられている。当時、同門奈良東大寺の住職重源(俊乗坊)の門より数名の達人が輩出し、これを京八流、または鞍馬八流と称した。当時の多くの武士たちが修得した刀術である。

源義経が奥州に下り、これを由利家に伝え、後に由利刑部政俊が、安芸の国(広島県)に下り、この流儀を伝えた。元亀年間(一五七〇~七三)、安芸の国五龍城六代城主、宍戸元家の三男、司箭家俊が奥義を究めこれを貫心流と称した。

その後、溝口甚五衛門なる人が阿波に渡り、流儀を残し伝えた。

## 2 系譜



## 3 流儀の特徴

この流儀は歴史がきわめて古く、地味な形ではあるが実践的である。

居合術、剣術、杖術、鎖鎌等の総合武術をもって成り、居合術においては長刀を用いた。

## 4 活動状況

- ・全国武徳祭参加(春)
- ・巖島神社古武道奉納演武大会参加(夏)
- ・各支部合同研修会(秋)
- ・島根県伝統武術演武会参加(秋)
- ・日本古武道演武大会参加(冬・数年に一度)

## 5. 練習道場

- ・本部道場兼松江支部道場(島根県立松江工業高等学校剣道場使用)毎週土曜日
- ・島根県浜田道場(浜田市立旭体育館使用)毎週水曜日



平成25年 全国武徳祭 出場



令和5年度 貫心流 総会



令和5年 日本古武道演武大会 参加



練習風景

宗家 松本秀邦  
〒690-1401  
島根県松江市八束町江島830  
連絡先 0852-76-2012 (FAX兼)  
事務局 〒690-0056 松江市雑賀町362  
三島 伸 (電話 0852-31-0539)  
(携帯 090-1184-2186)

支部 松江支部、浜田支部  
活動内容 居合術、剣術を中心に修行  
会費 1. 入会金□  
①高校生以下 1,000円  
②大学生 2,000円  
③一般 3,000円  
2. 年会費  
①高校生以下 2,000円  
②大学生 3,000円  
③成人 基本料 12,000円+段位、称号加算

ホームページ <http://www.mable.ne.jp/~kansinryu/>